

岐阜市立市橋小学校で防災講座を行いました

令和7年10月29日（水）、岐阜市立市橋小学校で5年生123名に地震の防災講座を行いました。岐阜総合学園高校と連携して行った水害の講座に引き続いての実施です。

講座では、岐阜県で甚大な被害のあった濃尾地震や昨年の能登半島地震など過去に発生した地震、地震発生のメカニズムや液状化現象の仕組みを映像や実験を通して学習しました。また、自分たちの住む地域で想定される震度や液状化危険度をハザードマップで確認し、地震発生時にはどのような被害が想定されるかを考えました。

元気いっぱいの学年で、質問には多くの児童が積極的に挙手・発言し、真剣にメモを取る姿も見られました。

講座後には、「実験があり分かりやすかったです。今回聞いたことを今後の学習に活かしていきたいと思います。」などの感想がありました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人」から「守る人」になって頂けることを期待しています。

